

インフルエンザの流行の季節です。予防接種はお済ですか？

問い合わせ 元気づくり課（保健センター） ☎（928）2000

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行します。インフルエンザウイルスに感染すると38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、特に、高齢者や慢性疾患を持っている人の場合、重症化することがあります。

かかりつけの医師と相談を行い、予防接種を受けたり、手洗いなど手指衛生を行ったりしてインフルエンザウイルスに感染しないように心掛けましょう。

また今年から新しいワクチンを導入することとなりました。

これまでは薬に含まれるたんぱく質の量の制限があったため、3価（A型2株+B型1株）のワクチンであったため、B型株については今シーズンの流行を予測して一方の株だけを入れる方法がとられていました。しかし、最近では2株のB型インフルエンザが同時流行する傾向があることから4価のワクチンが導入されることとなりました。

市では次の人を対象にインフルエンザ予防接種の助成を行っています。よりよいワクチンを打って、インフルエンザ予防または重症化しないようにしましょう。

助成事業内容

対象者／市内に住所を有する人で接種日現在の満年齢が65歳以上の人、および60歳以上65歳未満で心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障がいを持つ人

接種回数／1回接種

自己負担額／1,500円

（非課税世帯の人、生活保護世帯の人は接種費用が免除されます。事前に手続きが必要です。）

接種期間／平成28年2月29日（月）まで

接種場所・時間／指定医療機関の診療時間内（事前に医療機関に予約が必要です）

※健康保険証など、本人確認ができるものを持参してください。

※指定医療機関については問い合わせください。

身近な予防法に関しては、本号20頁をご覧ください。

11月から

水城跡東門で史跡解説員がガイドしています！

特別史跡水城跡に史跡解説員による解説を開始します。

本市には8つの史跡があり、今年4月には、文化庁から日本遺産に認定されるなど、本市の歴史や文化にますます注目が集まっています。

この豊かな本市の歴史をより多くの皆さんに知っていただくために、特別史跡水城跡東門に史跡解説員が11月からボランティアガイドを始めています。

市内・市外を問わず、たくさんの皆さんのご利用をお待ちしています。



解説時間 毎週金・土・日
午前9時～午後4時

常駐場所 特別史跡水城跡第二広場

アクセス 太宰府市コミュニティバスまほろば号「特別史跡水城跡東門前」バス下車から徒歩3分
※ご利用の際には、公共交通機関をご利用ください。

予約 不要



問い合わせ 文化財課（☎内線472）